

KUMAGAYA

Public Relations Magazine

5

市報くまがや

2026.May
Vol.248

特集 | 「くまキッズ」がオープンしました！



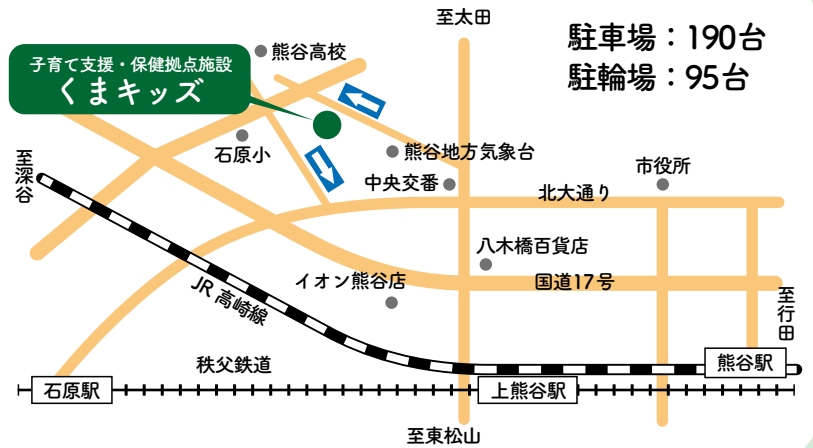
進め、明日のその先へ
KUMAGAYA

市報
熊谷

2026



アクセス



〒360-0816 埼玉県熊谷市石原三丁目 27 番地

- JR 線「熊谷駅」から徒歩 25 分
- 秩父鉄道「上熊谷駅」から徒歩約 15 分
- 朝日バス「气象台入口」から徒歩約 5 分
- ゆうゆうバス直実号「くまキッズ」から徒歩 0 分



2026/4/1 (水) ~ 7 (火) オープニングウィーク

オープニングウィークでは、おやこ料理教室やキッズチア体験会などのイベントを行い、たくさんの方で賑わいました。

2026/3/20 (金・祝) 完成記念式典 & 内覧会

完成記念式典では、石原小児童による合唱や愛称募集者への記念品贈呈、シンボルツリーの植樹を行いました。



クマガイザクラ植樹の様子



おやこ料理教室の様子



キッズチア体験会の様子



子育て支援・保健拠点施設

「くまキッズ」が オープンしました

2026/4/1 OPEN!

子育て世代をはじめ地域のすべての方が健康で安全・安心に暮らせるまちづくりを目指し、子育て支援・保健拠点施設「くまキッズ」を整備しました。子育て支援機能と保健機能が1つになった拠点施設です。

「くまキッズ」は、子育てや保健に関する相談機能が充実しているのが特徴です。保健師や助産師、保育士、栄養士など様々な資格を持った職員が常駐し、妊娠期から子育て期を迎えた方の不安が少しでも軽くなるように寄り添います。

保育、遊び、学び、相談、医療、健康づくりを一つの場所に集約させることで、安心できる子育て環境と健やかな暮らしを支える拠点としてご利用いただけます。

問 こども相談課 ☎048-577-8480



くまキッズ専用ホームページ

くまキッズの専用ホームページです。イベント情報や休館日などのお知らせをします。また、各棟の開館時間やこども館内の貸室予約についてもご確認いただけます。

各施設の部屋を一部ご紹介

くまキッズは4棟5施設からなる複合施設です。
各棟ごとに開館時間や対象となる方が異なります。

Kuma kids map



北駐車場をご利用の際は
西ゲートまたは北東ゲート
をご利用ください。

東駐車場をご利用の際は
南東ゲートをご利用ください。
(開場時間はゲートに
よって異なります。)

相談室



個別健康相談などで使用するスペースです。

多目的室



教室や相談などの事業で使用するスペースです。

保健センター

市民の健康づくりを推進する中心的な施設で、乳幼児の発育・発達に関する相談、成人を対象とした健康相談や保健指導を行います。

園庭



大きな広葉樹が生えていて、夏場は日陰をつくり、熱中症対策に貢献しています。

中央保育所

0歳児から就学前までの乳幼児を対象に、家庭的な温かさと専門的な保育を組み合わせ、こどもの健やかな成長を支えます。(定員 150人)

さくらホール



雨の日でも子どもたちが元気いっぱい体を動かして遊べる広大な遊戯室です。

保育室



埼玉県産の木材をふんだんに使った、木の香りがする親しみやすく温かみのある保育室です。

石原児童クラブ



保護者が仕事などで日中家庭にいない児童に対し、放課後などに安心して過ごせる生活の場を提供します。

こども館



天候に左右されない遊びの場、学びの場として開設されたこども館は、乳幼児から小学生、中高生まで幅広い年齢の子どもたちとその保護者が安心して利用できる子育て支援と交流の場です。

プレイルーム



小学生までの児童が遊ぶための部屋です。複合遊具やクライミンググウォールなどがあります。

その他、くまっころーむ（こども館）など、子育てに関して相談できる場所があります。

軽体育室



バスケットコート1面程度の広さがあり、バレーボールやバドミントンなどを行うことができます。



事前に入館コードを申請！

こども館は、入館コードを事前に登録していただくことでスムーズに入退館することができます。右記コードからご登録ください。
※登録の際は緊急連絡先を必ず入力してください。

☎こども館 ☎048-580-4937



施設予約について

こども館の利用は原則予約不要ですが、一部の施設については予約が必要となります。また、19時以降の一般利用についても予約が必要です。

予約が必要な施設や予約方法については右記コードからご確認ください。予約は5月11日から開始します。

☎こども館 ☎048-580-4937



休日・夜間 急患診療所

熊谷市医師会の医師が交替で、主に内科的疾患の比較的軽症な方の診察を行います。

※開設日などは19ページの記事をご覧ください。

屋外施設

大型遊具のある芝生広場やバスケットができる舗装広場、エアロバイクなどがあるすこやか広場などがあります。

芝生広場



大型遊具やトランポリン、インクルーシブ遊具を配置しています。

診察室



診察を行うスペースです。

熊谷市表彰条例に基づく表彰

4月4日、大里生涯学習センター「あすねっと」において、令和8年度熊谷市表彰式を挙行し、本市の文化の興隆、福祉の増進、産業の発展および自治の振興に顕著な功績のあった5人の方を、熊谷市表彰条例により表彰しました。

☎ 秘書課 ☎ 内線204



文化功労表彰
故 金子 貞雄氏
(84歳 上奈良在住)

故・金子貞雄氏は、長年にわたり短歌の精進を重ね、文芸団体の設立を主導するなど、本市の文化の普及に大きく貢献されました。

平成20年には、「熊谷短歌会」を設立し、市民の文学創作活動への環境づくりに尽力されたほか、本市発行の「文芸熊谷」では編集委員長を務め、令和2年には「熊谷エッセイクラブ」を設立するなど、本市の文芸界をけん引しました。

また、平成29年には、熊谷市文化連合会長に就任され、「文化の出前」事業を立ち上げ、市民が優れた文化に触れる機会の提供に寄与され、市内外の小中学校においては「短歌のふれあい体験事業」を実施し、次世代の育成に力を尽くされるなど、文化創作活動の普及継承に貢献されました。

こうした氏の長年にわたる功績が高く評価され、平成28年には、旭日双光章を授与されました。



福祉功労表彰
紫藤 晃男氏
(85歳 万平町在住)

紫藤晃男氏は、長きにわたり、地域福祉の向上に情熱を傾け、地域福祉課題の解決に尽力されるなど、市民福祉の増進に貢献されました。

令和3年9月に社会福祉法人熊谷市社会福祉協議会会長に就任され、市や関係団体・機関および地域住民などの連携を図りながら、地域のネットワークを育むとともに、地区社協においては、「おしゃべりサロン」を創設するなど、地域共生社会の実現に向け、献身的な努力を重ねてこられました。

また、県内の公立高等学校の教頭、校長を歴任し、坂戸市教育委員会教育長として教育分野でも活躍され、地域においては、地元の小学校の児童を見守る会の会員として、地域のパトロールや荒川河畔の清掃を実施するなど、地域に密着した福祉活動に精力的に取り組まれています。



産業功労表彰
白石 守司氏
(71歳 弥藤吾在住)

白石守司氏は、長きにわたり、本市の商工業の振興と地域経済の発展に貢献されました。

氏は、平成17年から、株式会社地域活性化センターめぬまの取締役に、その後平成28年からは、同組織の代表取締役に就任し、本市の地域活性化のために貢献されました。

また、合併後の熊谷市では、くまがや市商工会の理事、監事を歴任し、平成30年には同会会長に就任されました。

この間、氏は、旧妻沼地区で開催されていた「めぬま花火大会」の企画・運営や、コロナ禍における活用可能な交付金の調査・研究など、地域の商工業者の意見を丁寧にまとめ、地域経済や中小企業の維持・発展のために精力的に活動されました。

こうした氏の長年にわたる功労が高く評価され、令和3年には、埼玉県商工会連合会会長表彰を受賞されました。



自治功労表彰
野原 晃氏
(79歳 太井在住)

野原晃氏は、半世紀を超える長きにわたり、学校教育および教育行政の推進に大きく貢献されました。

平成6年度からは、市内中学校の校長として、生徒主体の活気と魅力あふれる学校経営と二学期制の先行実施に取り組まれ、平成17年からは本市の教育長に就任され、「熊谷の子どもたちは、これができます！『4つの実践』と『3減運動』」を提唱してその考え方を浸透させました。

また、妻沼聖天山歓喜院聖天堂の国宝指定に向けた活動や、スポーツ・文化村「くまびあ」の整備などにも尽力されました。

さらに、埼玉県都市教育長協議会会長や全国都市教育長協議会の要職などを歴任し、卓越した指導力を発揮されました。

こうした氏の長年にわたる功労が高く評価され、平成26年には、文部科学大臣より地方教育行政功労者表彰を受賞されました。



自治功労表彰
森 新一氏
(84歳 弥藤吾在住)

森新一氏は、妻沼町議会議員、熊谷市議会議員として5期20年の長きにわたり、地方自治の振興に尽力されました。

氏は、熊谷市議会議長をはじめ、都市建設常任委員会委員長、福祉環境常任委員会委員長などを歴任し、優れた政治手腕を発揮されました。

また、大里郡利根川水害予防組合議会議員や大里広域市町村圏組合議会議員など長きにわたり務め、広域行政の発展に大きく貢献されました。

さらに、熊谷市総合振興計画審議会委員および熊谷市都市計画審議会委員としてまちづくりの計画策定とその推進に尽力されたほか、熊谷市農業委員会委員として遊休農地の発生防止と農地利用の集約化を推進されました。

こうした氏の長きにわたる功労が高く評価され、令和6年には、旭日双光章を授与されました。

注目情報

お知らせ

相談

子育て・教育

健康

イベント・催し

スポーツ

施設情報

まちフォト

増田和昭副市長が就任しました

3月31日付けで長谷川泉副市長が任期満了に伴い退任し、後任として4月1日付けで増田和昭副市長(本市前総合政策部長)が就任しました。



増田和昭副市長

吉澤隆副市長が就任しました

3月30日付けで大島英司副市長が辞職し、国土交通省に帰任しました。後任として4月1日付けで吉澤隆副市長(前埼玉県県土整備部長)が就任しました。



吉澤隆副市長

市長と語る!新タウンミーティング

対象 市内在住・在勤・在学の方

対象校区 ①別府、玉井、新堀
②三尻、大麻生、籠原

※校区ごとに開催日を指定していますが、都合がつかない場合は、他の日程にご参加ください。

とき ①6/28(日)14:00~15:30
②7/4(土)10:00~11:30

ところ ①別府公民館 ホール
②さくらめいと 月のホール

定員 ①70人 ②150人

申込期間 ①5/28(木)~6/25(木)
②6/4(木)~7/1(水)

申込方法 右記コードから、または電話で下記へ

※手話通訳が必要な場合は、右記コードをご確認ください。

政策調査課
内線369



市ホームページ

新しい道の駅の名称が「道の駅くるん熊谷」に決定しました!

令和7年12月1日から令和8年1月9日までの期間で募集を行い、2,223件の応募をいただきました。たくさんのご応募ありがとうございました。市内の名称選定委員会での選考の結果、「道の駅くるん熊谷」に決定しました。

開業は令和10年3月の予定です。

道の駅整備室

内線532

応募者提案理由

熊谷弁で「来るの?」を意味する「くるん」、「くるんと熊谷市が弾みをつけて回る」ことを願って。

選出の理由

熊谷の方言を用いた名称のため、熊谷の特色をよく表している。また、文字から受ける印象や響きの良さから親しみやすさがあり、道の駅の呼称としての定着が期待できる点が評価された。



第74回 熊谷花火大会 花火の提供者になりませんか？



◎8/8(土)19:00~21:00(予定)

※荒天の場合は8/9(日)に延期します。

📄5/29(金)までに申込書と花火代金を添えて熊谷駅観光案内所(筑波2-115-1)まで

※応募状況により、打ち上げ前の放送方法を変更する場合があります。

📍(一社)熊谷市観光協会 ☎048-594-6677

	種類	価格	内容
メッセージ花火	7号玉	44,000円	メッセージをプログラム冊子に掲載し、打ち上げ前にその内容を放送します。 ※応募多数の場合は抽選となります。
	10号玉	77,000円	
	スターメイン	330,000円~	
企業広告花火	10号玉	77,000円	企業広告をプログラム冊子に掲載し、宣伝文を打ち上げ前に放送します。
	スターメイン	330,000円~	
	大スターメイン	550,000円~	
	ワイドスターメイン	880,000円~	
	スクラム!ワイドスターメイン	55,000円/1口	協賛名をプログラム冊子に掲載します。

※有料観覧席の販売は、決まり次第、協会ホームページでお知らせします。

見守り、支え、地域をつなぐ 民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は、無報酬の福祉ボランティアで、市内のそれぞれ決められた担当区域で活動しています。

どんな活動をしているの？

地域に暮らす身近な相談相手として、医療や介護、子育ての不安など、福祉に関する様々な相談に応じています。そしてその課題解決に向け、必要な支援が受けられるよう、行政などの関係機関への「つなぎ役」となっています。

どんな相談ができるの？

「高齢になり一人暮らしで心細い」「どんな福祉サービスが受けられるだろう？」など、困ったときは民生委員にご相談ください。民生委員には、秘密を守ることが法律上義務付けられていますので、安心してご相談いただけます。お住まいの地区の民生委員が分からない場合は、相談内容と併せて、下記へお問い合わせください。

※相談内容によっては、他の機関をご紹介する場合があります。

📍福祉総務課 ☎内線591

人権擁護委員 ~あなたの街の相談パートナー~

人権擁護委員とは、法務大臣から委嘱されて活動する、民間のボランティアの方々です。全国の各市町村に約1万4,000人の人権擁護委員が配置され、本市では15人が教員などの経歴をいかして活動しています。

人権とは、「人間が人間らしく生きていく権利で、全ての人が生まれながらに持っている権利」です。

しかし、現代の社会では、いじめ、暴行、虐待、差別、プライバシーの侵害、セクシュアル・ハラスメント、インターネット上での誹謗中傷など、たくさんの人権問題が発生しています。

人権擁護委員は、皆さんの基本的人権を守り、また、人権が大切なものであることを知ってもらうため、人権相談をはじめ、学校での人権教室やイベントなどを通して啓発活動に取り組んでいます。

また、6/1は人権擁護委員法が施行されたことを記念して、「人権擁護委員の日」と定められています。

人権相談 ○「みんなの人権110番」(電話) ☎0570-003-110

○特設人権相談(対面) 詳しくは、15ページをご覧ください。

📍人権政策課 ☎内線262、356

市民税・県民税・森林環境税特別徴収税額の決定通知書を発送します

「令和8年度給与所得等に係る市民税・県民税・森林環境税特別徴収税額の決定通知書」は、5/15(金)に勤務先へ発送します。また、「令和8年度市民税・県民税・森林環境税納税通知書」(普通徴収)は、6/10(水)に発送します。

なお、特別徴収の決定通知書摘要欄には、ふるさと納税などの寄附金のうち、市民税・県民税額から控除される額が記載されます。

☎市民税課 ☎内線244、554

令和8年度市民税・県民税所得・課税証明書の発行

申請に必要なもの

- 公的機関が発行する申請者の身分証明書
(マイナンバーカードや運転免許証など)
- 手数料(1通200円)
- 委任状または代理人選任届(本人または本人と同世帯の親族の方以外が申請する場合のみ)

※令和7年中の収入を申告していない場合などは、証明書が発行できないことがあります。

※マイナンバーカードを利用して、コンビニエンスストアでも証明書が取得できます。

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

☎市民税課 ☎内線245

市民税・県民税・森林環境税の納税方法	発行開始日
・給与からの差引きのみで納めている方	5/15 (金)
・納付書または口座振替で納めている方	6/10 (水)
・公的年金からの引き落としで納めている方	
・上記のうち、2つ以上の方法で納めている方	

市民税・県民税・森林環境税の給与からの特別徴収を徹底します

事業者(給与支払者)の皆様には、所得税の源泉徴収と同様に、毎月支払う給与から個人住民税を差し引き、従業員などに代わって市に納めること(特別徴収)が法律で義務付けられています。

埼玉県と県内市町村では、市民税・県民税・森林環境税の給与からの特別徴収を徹底しています。

☎市民税課 ☎内線244、554

軽自動車税の減免申請受付

対象車両 次のいずれかに該当する車両など

- ① 一定の障害のある方が使用する車両
- ② 一定の障害のある方のために家族などが使用する車両
- ③ 障害のある方が利用するために構造を変更した車両
- ④ 公益事業を営む方がその事業のために使用する車両

申請期間 5/8(金)～6/1(月)

☎市民税課 ☎内線245

自動車税の納期限は6/1(月)です

納税通知書を、5/1(金)から順次発送する予定です。スマートフォン決済アプリ、「地方税お支払サイト」によるクレジットカード、ペイジー、コンビニエンスストア、金融機関窓口で納期限までに納付してください。

☎埼玉県自動車税コールセンター
☎0570-012-229